

## 総合計画審議会からの意見

東日本大震災から7年目を迎え、復興・再生への歩みを進める中で、避難者の生活再建や風評被害の払拭など、いまだ多くの課題が残されている。総合計画に掲げる「夢・希望・笑顔に満ちた“新生ふくしま”を実現するためには、復興への取組を着実に進めるとともに、今後の人口減少・少子高齢化の進展も見据えながら、持続可能な地域社会をつくるため、以下のような取組を進めていく必要がある。

### 1 安心して子どもを産み育てられる環境の整備

- 1) 子育てに対する不安や負担感を軽減するため、包括的な子育て支援策の構築と、受け手に対する効果的な情報の発信
- 2) 育児の孤立化を防ぎ、地域住民とのつながりと安心感を感じられるような地域全体で子育てを支え合う気運の醸成



### 2 子どもたちが心豊かにたくましく育つ社会の実現

- 1) 子どもたちが心豊かにたくましく育つよう、学力に加え、想像力や思考力、構築力などを高めるための教育の充実
- 2) 子どもの健やかな成長を支えるため、妊娠・出産・子育てと教育、社会経験までの切れ目ない支援の充実
- 3) 放射線に関する正確な知識を身につけ、いじめや風評に負けないための教育の充実
- 4) 地域（郷土）を知り、地域に誇りを持つことが地域社会の一員として活動する根幹となることから、子どもの頃から地域の魅力に多く触れる機会の確保と充実



### 3 地域資源を生かした地域活性化の推進

- 1) 多様な地域資源への気づきと、地域の魅力の効果的な発信
- 2) 地域社会の新たな担い手である「地域おこし協力隊」への任期終了後を見据えた支援の充実
- 3) 山林の適切な管理と木質バイオマスの利活用による経済の地域内循環の促進及び地域の雇用を支える仕組みの構築



### 4 避難者の生活再建支援

- 1) 避難生活を続けている県民への生活再建に向けた多様な支援策の提示

### 1 風評払拭とブランド力向上に向けた取組の推進

- 1) 食の安全や産地ブランド力強化につなげるためのGAP（農業生産工程管理）の認知度向上とGAP取得に向けた支援の充実
- 2) 風評払拭のための県民自らによる積極的な地産地消の推進



### 2 観光・交流の拡大に向けた取組の推進

- 1) 教育旅行の回復に向けた取組の充実と、復興事業により整備された高速道路も活用した観光施策の更なる展開



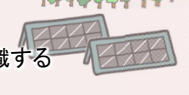
### 3 再生可能エネルギーの導入促進

- 1) 既に導入が進んでいる太陽光発電に加え、多様な再生可能エネルギーの利活用の拡大と、設備の安全性確保・景観保持のための取組の強化



### 4 若者の県内還流に向けた取組の推進

- 1) 若い世代が本県に戻りやすい環境をつくるため、首都圏に進学・就職する若者たちに向けた効果的な情報の発信



### 1 健康づくり・健康管理の取組の推進

- 1) 避難者が県内どの市町村でも検診を受けられる体制の構築
- 2) 浜通り地方における医療提供体制を維持するための広域的な支援体制の構築と、人材や設備等の支援の充実
- 3) 医療人材の不足の実態をしっかりと把握した上で、偏在対策と人材確保に向けた取組の一層の推進



### 1 思いやりと誇りあふれる地域づくりの推進

- 1) 地域での多様な年代との関わりや自然との触れ合いが、相互理解や地域への愛着や誇りへとつながることから、地域における世代間の交流の促進と、子どもたちが自然と触れ合う機会の確保と充実



## 県の対応方針（案）

### 1 安心して子どもを産み育てられる環境の整備

- 1) 待機児童の解消を目指し、市町村が行う保育所等の整備を支援するほか、施設整備に伴い必要となる保育人材の確保に努めるなど、保育環境の整備に取り組んでいくとともに、引き続き、市町村と共に効果的な子育て支援情報の発信を進めていきます。
- 2) 保護者同士の交流の場の提供や子育て家庭への訪問等により、育児の孤立化を防ぎ、地域全体で子育てを支え合う気運の醸成に努めていきます。

### 2 子どもたちが心豊かにたくましく育つ社会の実現

- 1) 児童生徒の学力向上に努めるとともに、想像力や思考力・判断力・表現力など、新しい時代に求められる資質・能力を高める教育の充実にも努めていきます。
- 2) 結婚・出産・子育てに対する切れ目ない支援に努めるとともに、豊かな心や人間性を育むことができるよう支援していきます。
- 3) 放射線や防災等に関する正しい知識を身につけ、児童・生徒が自ら考え、判断し、行動できる力の養成に努めていきます。
- 4) 子どもたちが学校から職業へ就いた後までも見通し、地域（郷土）や職業と関わりのある様々な体験活動の機会の確保と充実にも努めていきます。

### 3 地域資源を生かした地域活性化の推進

- 1) 県内外の大学生などの外部の視点も取り入れながら、地域における多様な価値・魅力の発見と効果的な情報発信を支援し、個性あふれる地域づくりを推進していきます。
- 2) 地域おこし協力隊の任期終了後を見据え、起業や就農等に向けた技術研修等を開催するなど、地域づくりの担い手として活躍できるよう支援していきます。
- 3) 間伐等の森林整備や伐倒駆除等により森林保全と災害の未然防止に努めるとともに、木質バイオマスの利活用促進等により、地域における木材の需要拡大と森林資源の有効活用に努めていきます。

### 4 避難者の生活再建支援

- 1) 避難生活を続けている県民の方々に対し、避難元・避難先の自治体や支援団体等と連携を図りながら、生活再建に向けた各種支援を継続していきます。

### 1 風評払拭とブランド力向上に向けた取組の推進

- 1) 研修会の開催等によりGAP（農業生産工程管理）の取得を支援するとともに、認証取得者情報の公開等を通じ、消費者に対する認知度の向上や信頼性の確保に努めていきます。併せて、パッケージの改良等によるブランド力強化を進めます。
- 2) 県産食材の安全性に関する知識の普及や啓発、気運醸成による地産地消の更なる推進に努めていきます。

### 2 観光・交流の拡大に向けた取組の推進

- 1) 教育旅行の回復に向け、誘致キャラバンの積極的な展開とともに、ホープツーリズムの推進や近隣県等と連携した観光施策の広域的な展開を進めていきます。

### 3 再生可能エネルギーの導入促進

- 1) 本県が掲げる「再エネ100%・先駆けの地」実現に向け、多様な再生可能エネルギーの利活用促進に努めるとともに、関係機関と連携し、設備の安全性確保や景観保持に努めていきます。

### 4 若者の県内還流に向けた取組の推進

- 1) 県内外の学生に対する県内企業の情報発信、インターンシップの推進、就職相談から職場定着までのワンストップによる支援等により、若い世代の本県への還流・定着につなげていきます。

### 1 健康づくり・健康管理の取組の推進

- 1) 避難者の検診体制について関係機関と協議し、検診機会の拡大を進めます。
- 2) 施設・設備の整備や医療従事者の確保・育成、関係団体との連携強化等を通じて、避難地域や隣接地域における医療体制の確保・充実に努めます。
- 3) 医療人材不足や地域偏在を解消し、地域医療の充実に努めるため、県内外からの人材確保やキャリア形成の支援等を進めます。

### 1 思いやりと誇りあふれる地域づくりの推進

- 1) 学校・家庭・地域で子どもを育てていくという視点に立ち、学校内外を通じた様々な体験活動の機会の確保・充実に努め、地域への愛着心や誇りを育てていきます。